

和歌山県感染症報告<速報>

Wakayama Infectious Diseases Report (WIDR)

2009年第10号(週報・月報合併号)

週報第10週(3月2日~3月8日)、月報2月

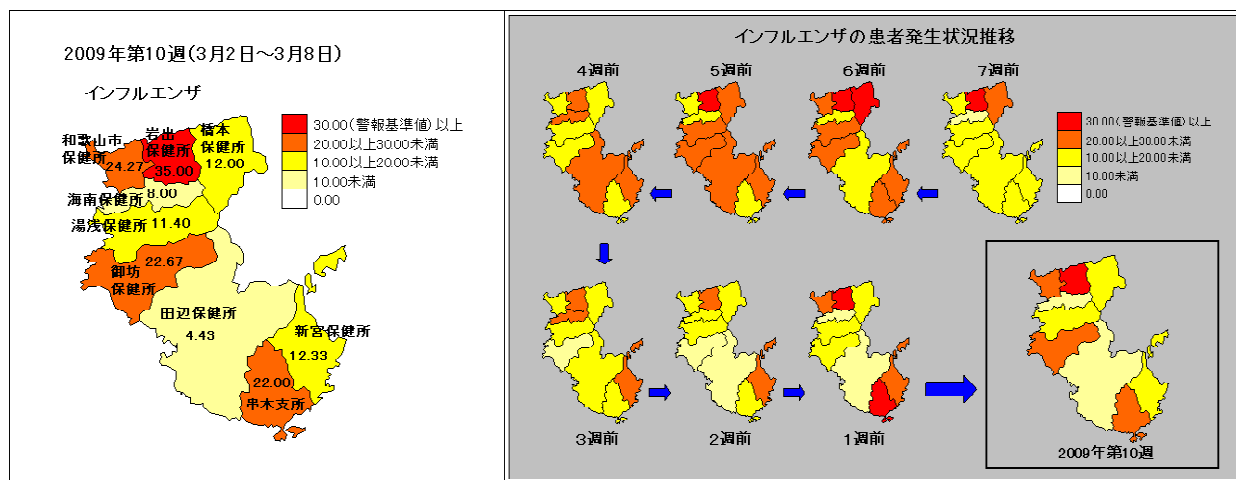
◆◆ 注目すべき感染症の動向 ◆◆

— インフルエンザ : 流行は長期化! —

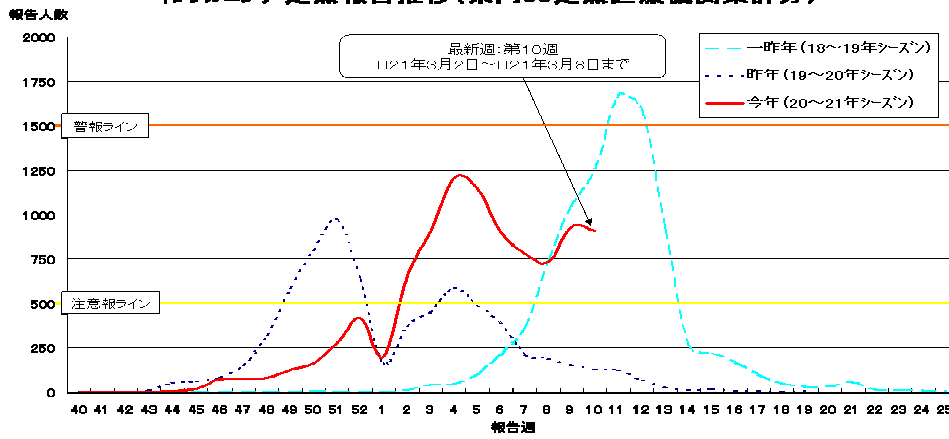
和歌山県内の患者報告については、第4週(1/19~1/25)に今シーズン最高となる定点医療機関当たり24.16人に達した。報告数はその後減少傾向を示し、第8週(2/16~2/22)には14.66人となった。流行は終息に向かうと思われたが、前週(第9週:2/23~3/1)は再び増加し18.60人となった。第10週も18.14人と大きく減少せず、ほぼ横ばいで推移した。また、学級閉鎖等も未だ数多く報告されており、県内の流行は長期化の様相を呈している。

地域別の定点医療機関当たり報告数は、和歌山市保健所管内24.27人、海南保健所管内8.00人、岩出保健所管内35.00人、橋本保健所管内12.00人、湯浅保健所管内11.40人、御坊保健所管内22.67人、田辺保健所管内4.43人、新宮保健所管内12.33人、串本支所管内22.00人であり、岩出保健所管内が最も多い。現在、岩出、橋本保健所管内及び串本支所管内に警報、和歌山市、湯浅、御坊及び新宮保健所管内に注意報が発令されている。海南及び田辺保健所管内には警報・注意報の発令はないが、他の地域と同様再び大きく増加する可能性もあるのでしばらく注意が必要である。なお、インフルエンザの警報については、定点医療機関当たりの報告数が30.0人(解除は10.0人未満)、注意報については10.0人に達した時に発令される。

県環境衛生研究センターで分離した和歌山県内(ただし、和歌山市は除く)におけるインフルエンザウイルス(66件、2008/11/18以降)の内訳については、AH1亜型[Aソ連](21件、31.8%)、AH3亜型[A香港](39件、59.1%)、B型(6件、9.1%)であった。AH3亜型[A香港]が最も多いが、1月以降ではAH1亜型[Aソ連]の割合が多くなっている。また、患者報告が再度増加した前週以降からはB型も分離されるようになってきた。流行が長期化しているため、今後はウイルス分離の結果についても注視していく必要がある。



インフルエンザ定点報告推移(県内50定点医療機関集計分)

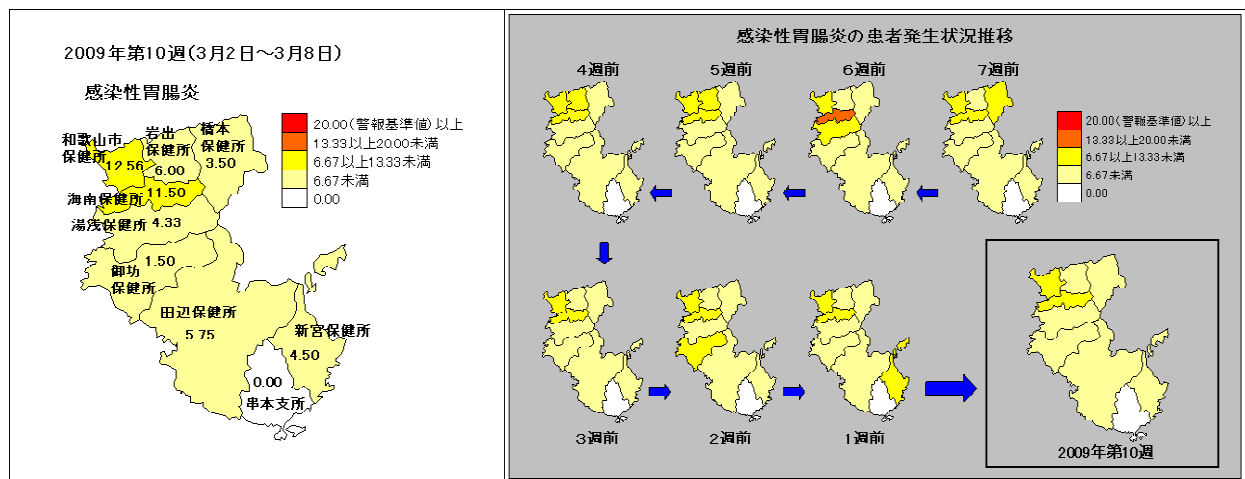


一 感染性胃腸炎 : やや増加きみ 一

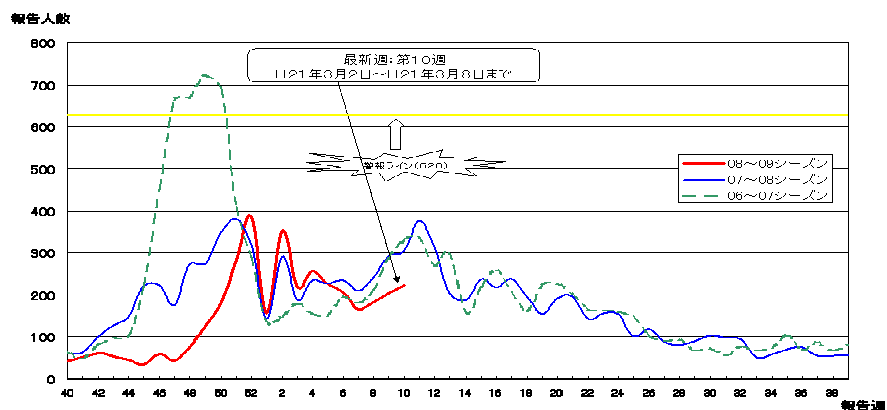
県内の患者報告数については、前年第52週(12/22~12/28)から第2週(1/5~1/11)のピーク(11.58人~12.42人)を境に減少傾向を示し、第7週(2/9~2/15)には5.32人となった。第8週(2/16~2/22)以降は緩やかに増加している状況であるが、第10週は7.16人と過去5年(2004年~2008年)の同時期と比較して特に多くはない。

地域別の定点医療機関当たり報告数については、和歌山市保健所管内(12.56人)、海南保健所管内(11.50人)に比較的多い。(他の地域は0人~6.00人)。前週(第9週:2/23~3/1)、新宮保健所管内の報告数が10.50人に急増したため新たな流行が危惧されたが、第10週は4.50人まで減少した。

現在、警報の発令されている地域はない。なお、警報は定点医療機関当たり報告数が20.0人達したときに発令される(解除は12.0人未満)。

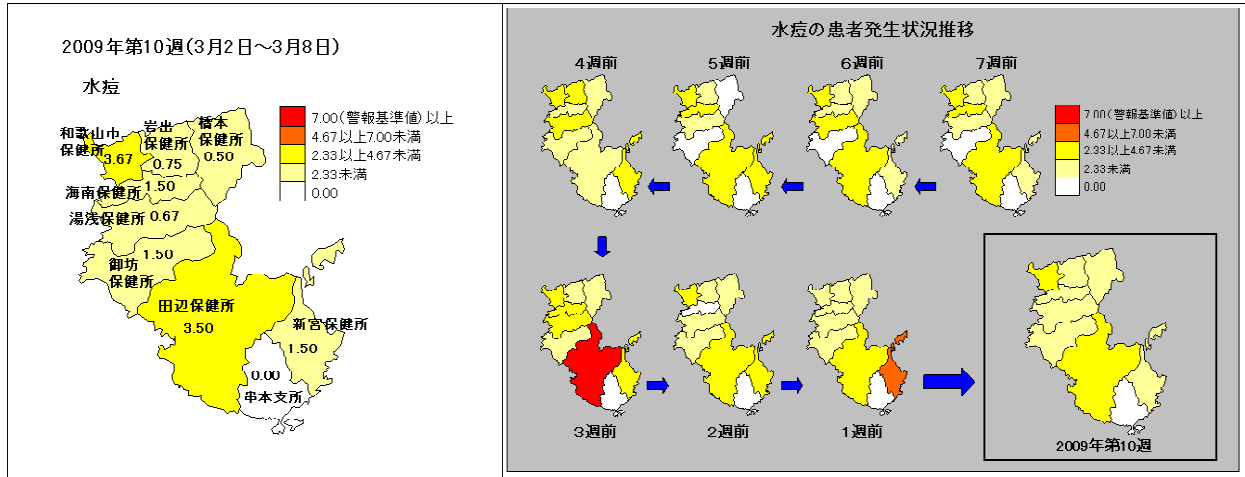


感染性胃腸炎推移(県内31定点医療機関集計分)



－ 水痘 : 警報・注意報解除 －

県内の定点医療機関当たり患者報告数は、2.03人と過去5年の同時期と比較して特に多くはない。地域別の定点医療機関当たり報告数については、和歌山市保健所管内（3.67人）、田辺保健所管内（3.50人）の順で多い（他の地域は0人～1.50人）。田辺保健所管内に発令されていた警報、新宮保健所管内に発令されていた注意報については、第10週の定点医療機関当たり報告数が基準値未満まで減少したため、本報告で解除された。なお、水痘の警報については定点医療機関当たりの報告数が7.0人（解除は4.0人未満）、注意報については4.0人に達した時に発令される。



◆◆ 全数把握感染症について ◆◆

＜届出状況＞ ※当該週に診断された感染症のみ掲載しています。

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核 2名
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 3名
- 4 類感染症：報告はありませんでした。
- 5 類感染症：後天性免疫不全症候群 1名、風しん 1名

◆◆ 5類定点把握感染症（月報）について ◆◆

＜STD感染症の動向＞

調査の対象となる感染症の中では、性器クラミジア感染症の最も多い状況が続いている。これは全国の場合と同じである。性器クラミジア感染症の報告数については2003年に大きく増加し、それ以降、現在も同様の水準で推移している。性器ヘルペス感染症には減少傾向が見られる。2003年の患者報告数については87人であったが、徐々に減少して2008年は39人であった。

2月の性器クラミジア感染症の患者報告で最も多い年齢階級層は30～34歳（3人）であった。未成年（～19歳）の報告については報告がなかった。地域別の定点医療機関当たり報告数は岩出保健所管内が3.00人と最も多かった。県全体の報告数は定点医療機関当たり1.00人であった。

＜院内感染症の動向＞

調査の対象となる感染症の中では、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症が最も多い状況が続いている。これは全国の場合と同じである。他の感染症の報告数については、和歌山県の場合、毎月0人から数人と非常に少ない状況にある。

2009年2月のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の患者報告で最も多い年齢階級層は70歳以上であり、全報告数の72.5%を占めた。地域別では御坊保健所管内の患者報告（定点医療機関当たり）が最も多かったが、この状況についてはしばらく変化がない。

◆◆ 5類定点把握感染症（週報）について ◆◆

<警報注意報発令状況>

警報発令

インフルエンザ（岩出保健所管内、橋本保健所管内、串本支所管内）

注意報発令

インフルエンザ（和歌山市保健所管内、湯浅保健所管内、御坊保健所管内、新宮保健所管内）

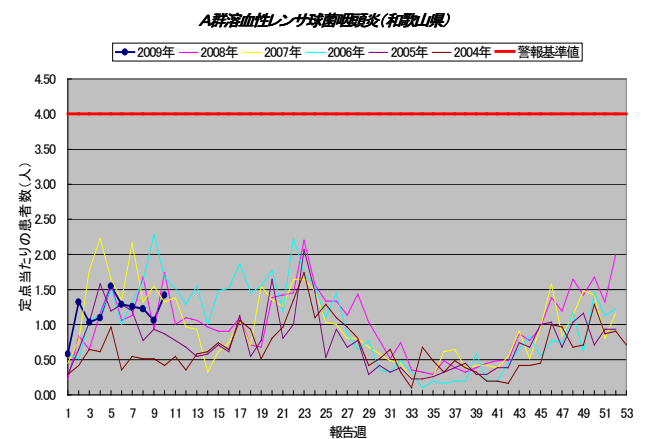
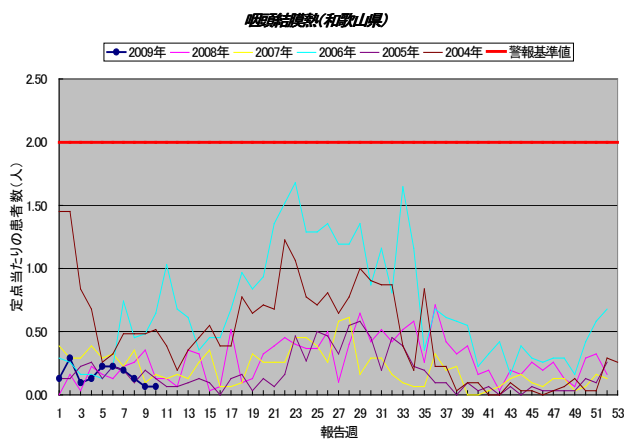
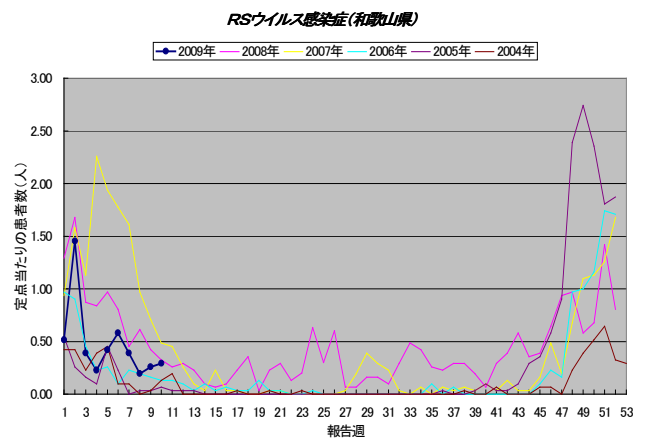
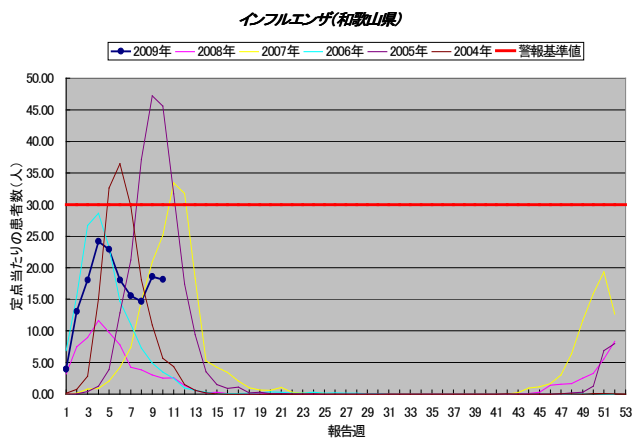
<患者数上位5位>

※（ ）内の数値は定点医療機関当たりの患者数

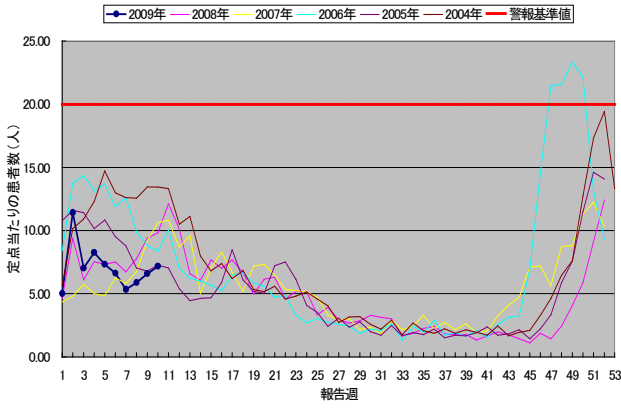
- 1位 インフルエンザ(18.14)
- 2位 感染性胃腸炎(7.16)
- 3位 水痘(2.03)
- 4位 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.42)
- 5位 流行性耳下腺炎(0.65)

<週報定点グラフ総覧>

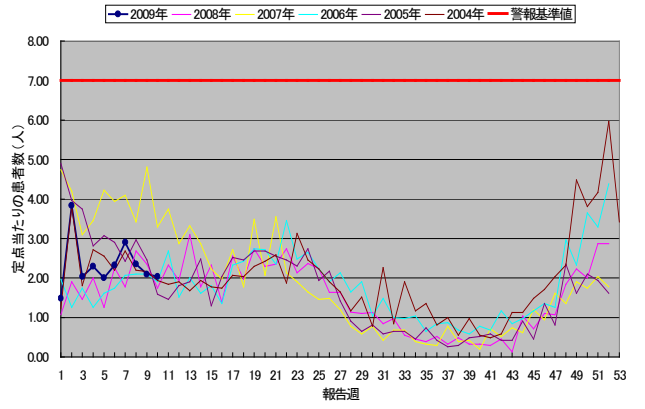
1. 患者数の推移（過去5年の推移と比較）



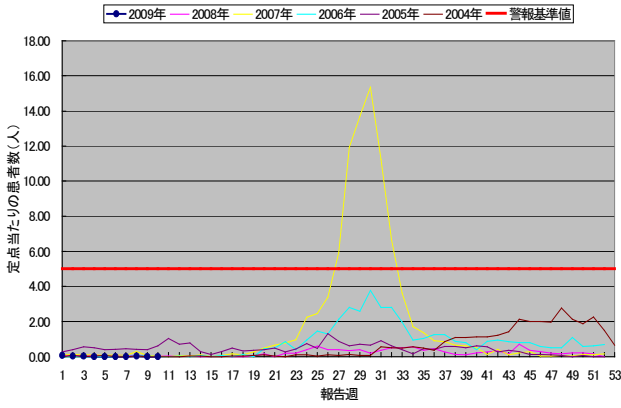
感染性胃腸炎(和歌山県)



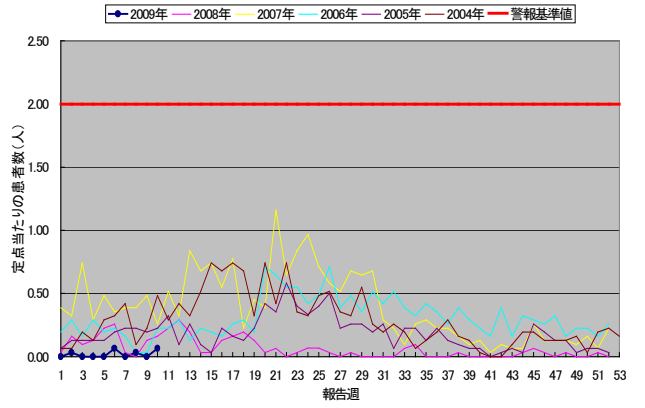
水痘(和歌山県)



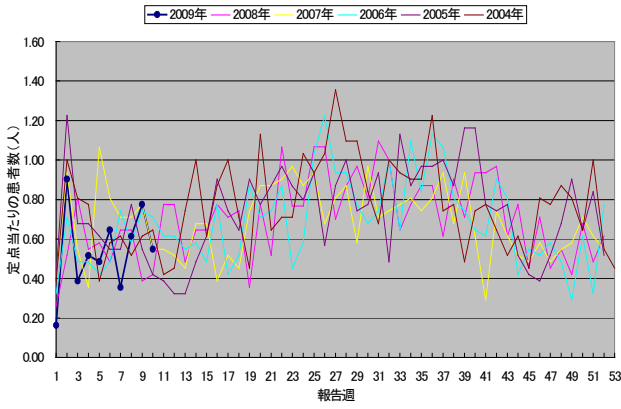
手足口病(和歌山県)



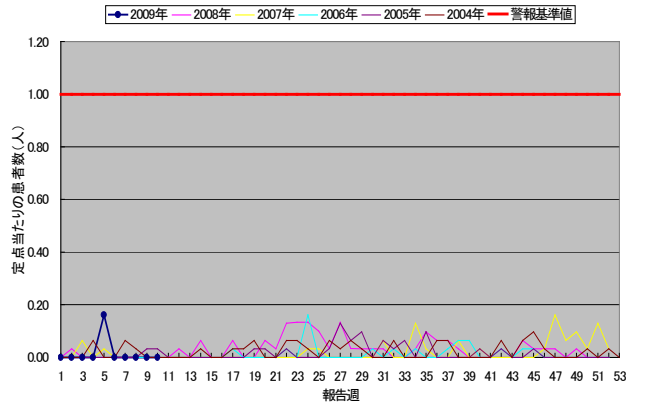
伝染性紅斑(和歌山県)



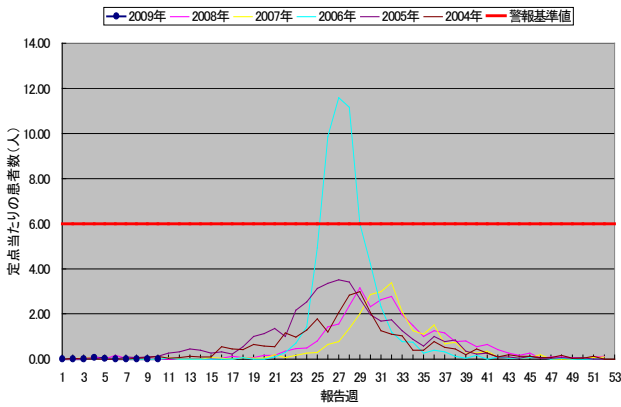
突発性発疹(和歌山県)



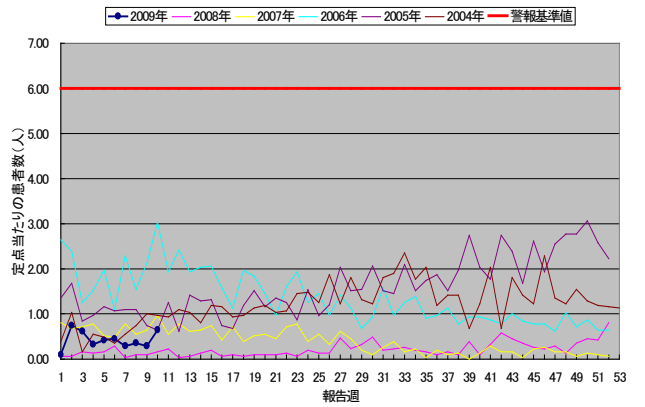
百日咳(和歌山県)



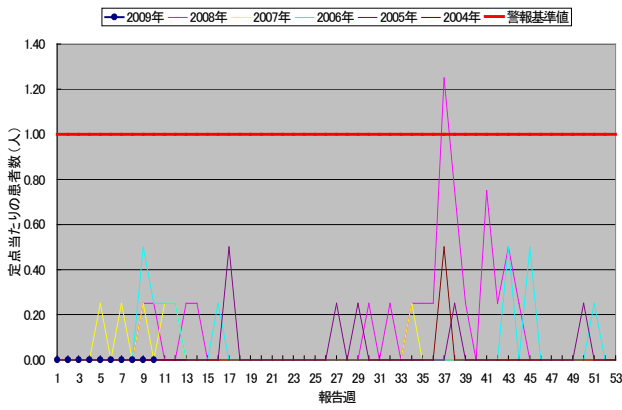
ヘルペギーナ(和歌山県)



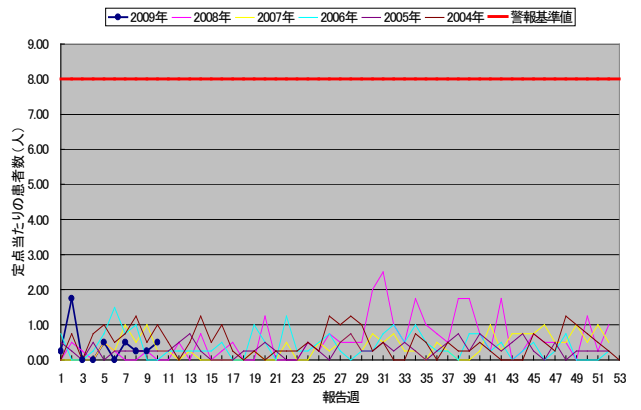
流行性耳下腺炎(和歌山県)



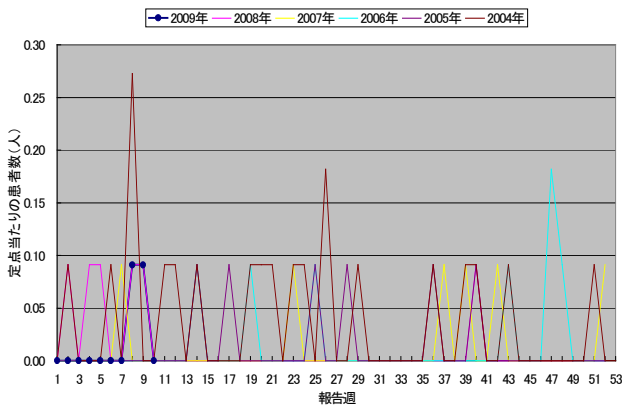
急性出血性結膜炎(和歌山県)



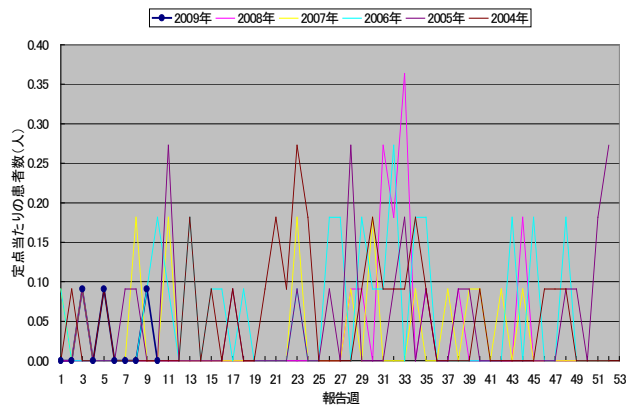
流行性角結膜炎(和歌山県)



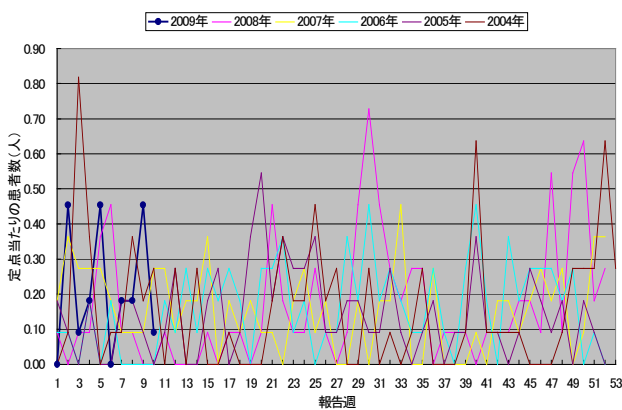
細菌性結膜炎(和歌山県)



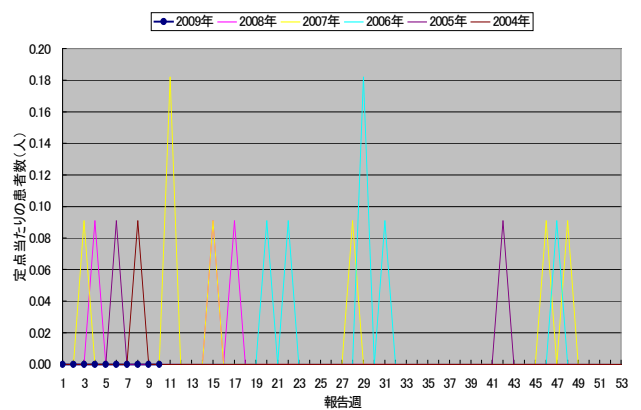
無菌性結膜炎(和歌山県)



マイコプラズマ肺炎(和歌山県)

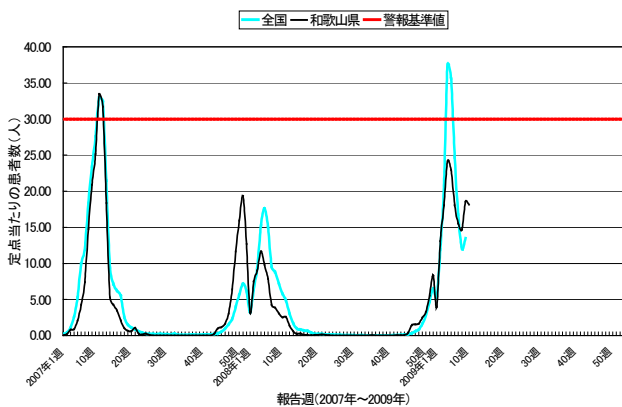


クラミジア肺炎(和歌山県)

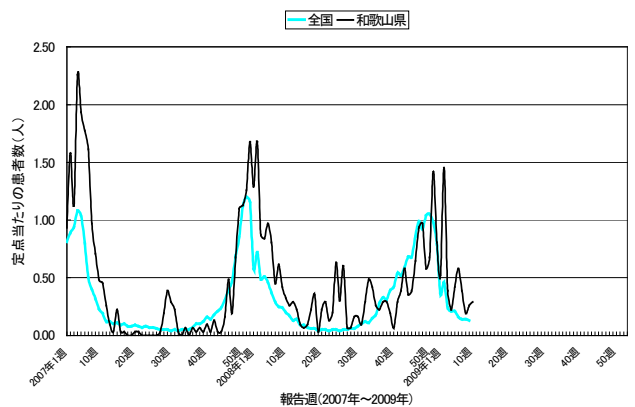


2. 患者数の推移 (全国と比較)

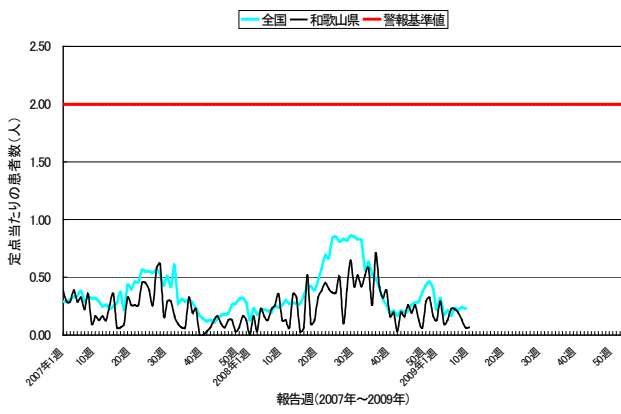
インフルエンザ



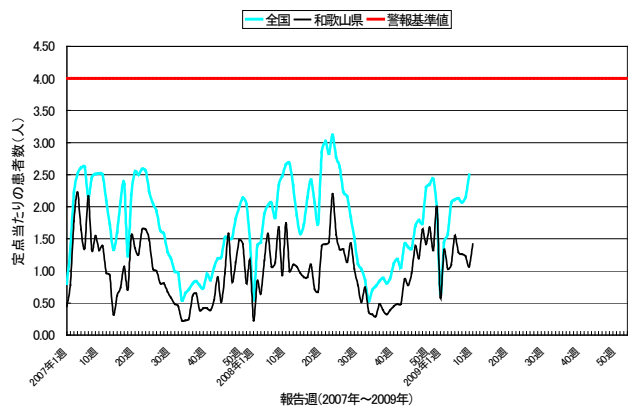
RSウイルス感染症



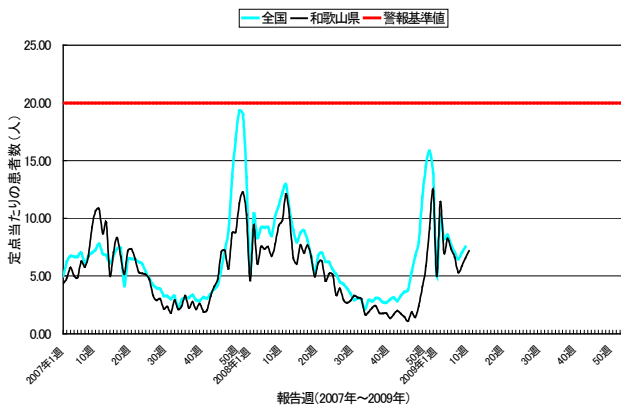
伝染性髄膜炎



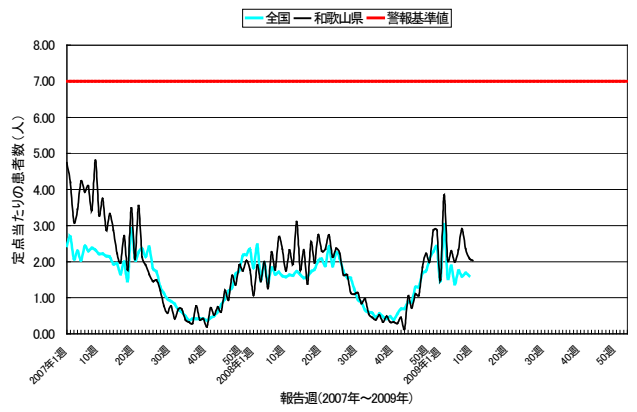
A群溶血性レンサ球菌感染症



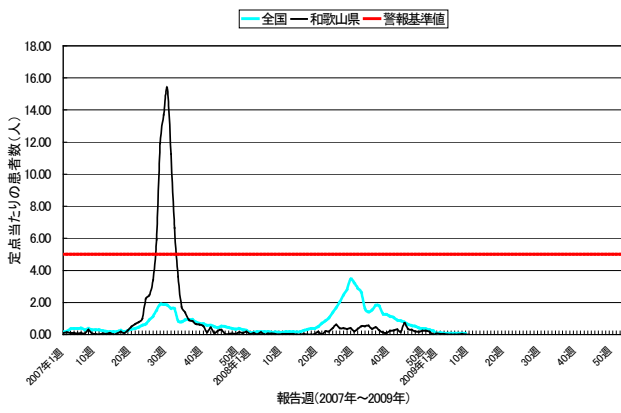
感染性胃腸炎



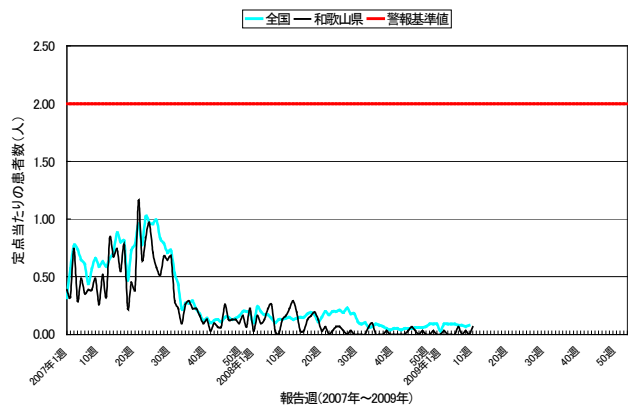
水痘



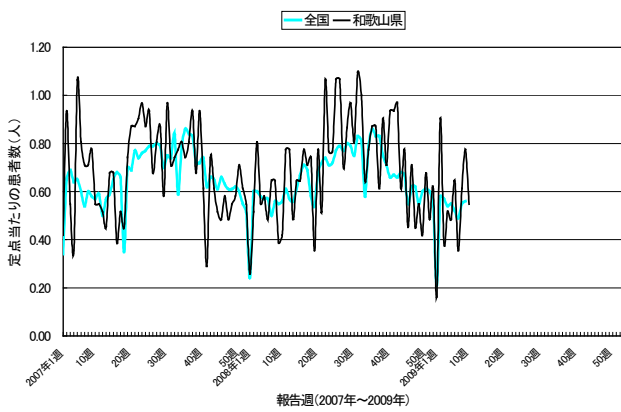
手足口病



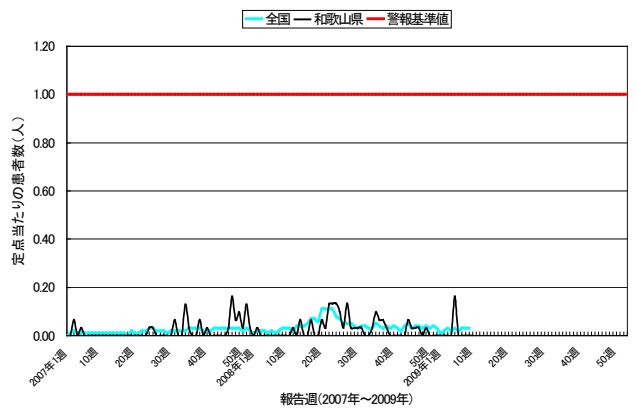
伝染性紅斑



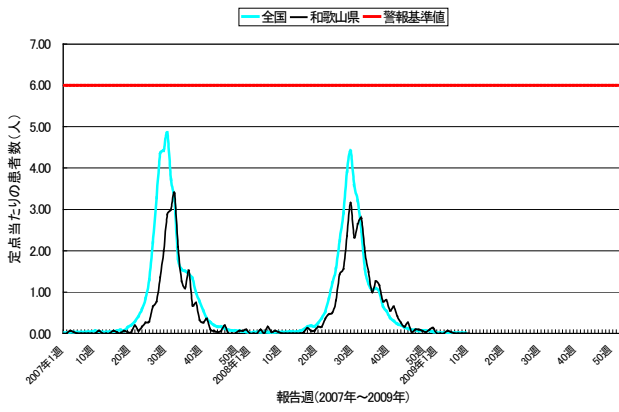
突発性発疹



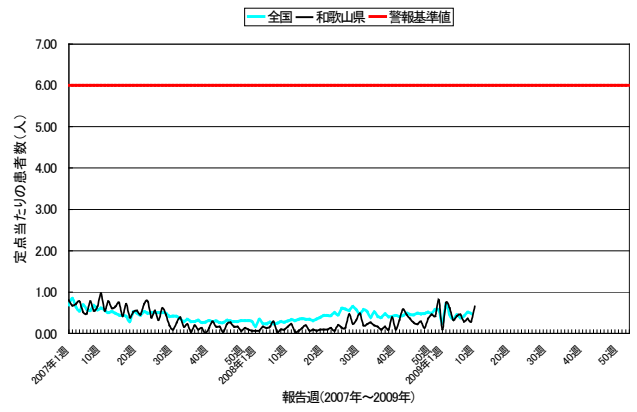
百日咳



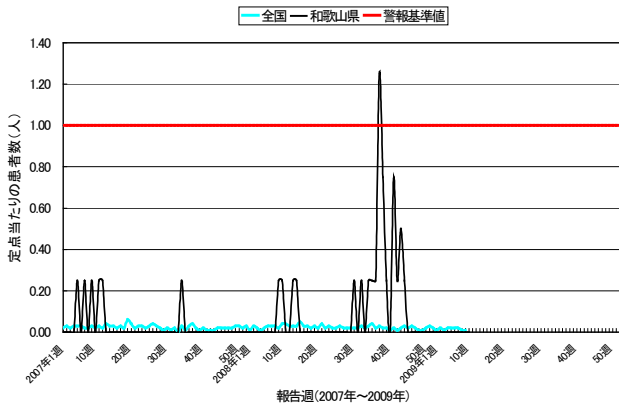
ヘルペシナ



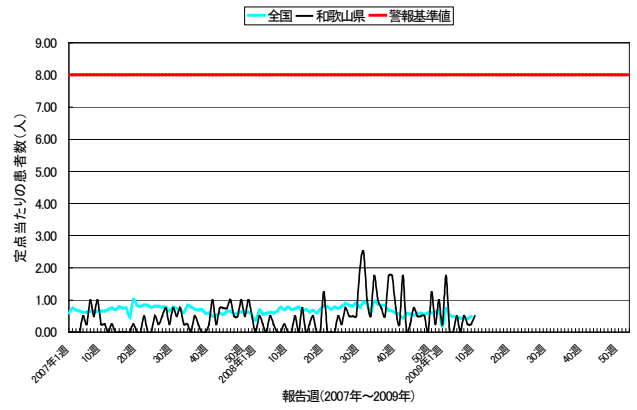
流行性耳下腺炎



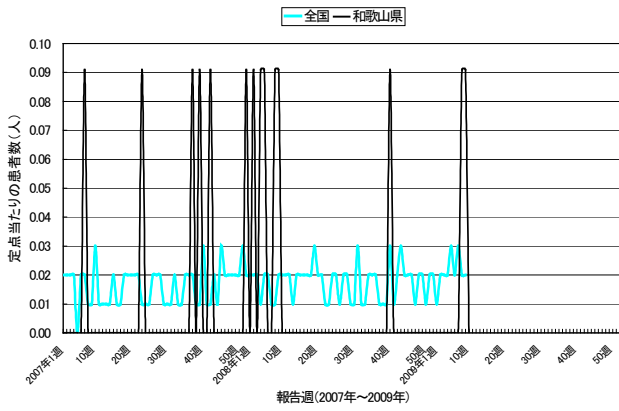
急性出血性結膜炎



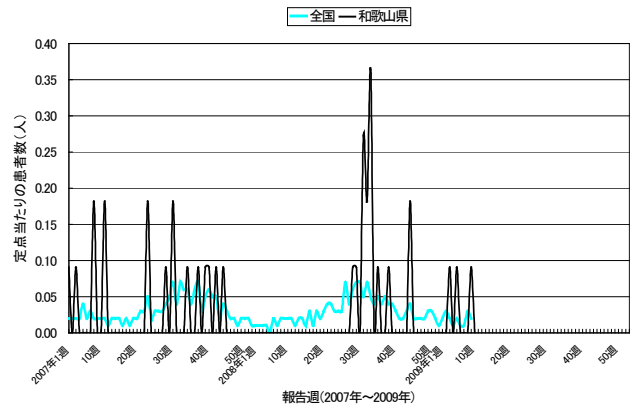
流行性角結膜炎



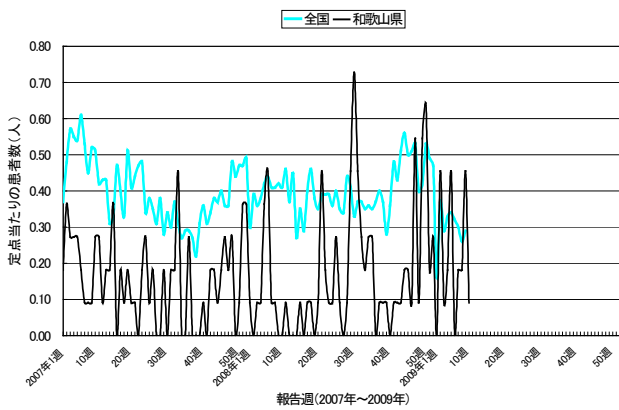
細菌性結膜炎



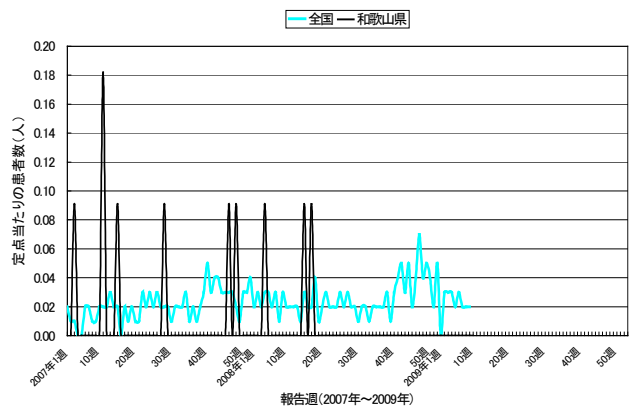
無菌性結膜炎



マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎



＜定点把握感染症（月報）＞

2009年2月 保健所別の患者報告数 ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
性器クラミジア感染症	8	3	3	0	—	0	—	2	—	—
性器ヘルペスウイルス感染症	1	0	0	0	—	0	—	1	—	—
尖圭コンジローマ	8	6	0	1	—	0	—	1	—	—
淋菌感染症	6	5	0	0	—	0	—	1	—	—
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	40	21	3	4	—	2	8	2	0	—
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	3	1	0	0	—	0	1	1	0	—
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0	0	1	—	0	0	0	0	—

2009年2月 保健所別の定点当たり患者報告数 ーは定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
性器クラミジア感染症	1.00	0.75	3.00	0.00	—	0.00	—	2.00	—	—
性器ヘルペスウイルス感染症	0.13	0.00	0.00	0.00	—	0.00	—	1.00	—	—
尖圭コンジローマ	1.00	1.50	0.00	1.00	—	0.00	—	1.00	—	—
淋菌感染症	0.75	1.25	0.00	0.00	—	0.00	—	1.00	—	—
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	3.64	7.00	3.00	2.00	—	2.00	8.00	1.00	0.00	—
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.27	0.33	0.00	0.00	—	0.00	1.00	0.50	0.00	—
薬剤耐性緑膿菌感染症	0.09	0.00	0.00	0.50	—	0.00	0.00	0.00	0.00	—

2009年2月 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳~	合計
		性器クラミジア感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	計	0	0	0	0	0	2	1	3	1	1	0	0	0	0	0	0	8
性器ヘルペスウイルス感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
尖圭コンジローマ	男	0	0	0	0	0	0	2	3	1	1	0	0	1	0	0	0	8
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	2	3	1	1	0	0	1	0	0	0	8
淋菌感染症	男	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4
	女	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	計	0	0	0	0	1	2	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	6
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	2	3	13	20
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	1	16	20
	計	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	3	4	29	40
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
薬剤耐性緑膿菌感染症	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

2009年2月 年齢階級層別の患者報告数(和歌山県)

疾病名	性別	0歳	1~4	5~9	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69	70歳~	合計
		性器クラミジア感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.13	0.38	0.13	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
性器ヘルペスウイルス感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.13
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.13
尖圭コンジローマ	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.38	0.13	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	1.00
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.38	0.13	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	1.00
淋菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.00	0.13	0.00	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.13	0.25	0.13	0.00	0.13	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.18	0.27	1.18	1.82
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.18	0.09	0.09	1.45	1.82
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.27	0.27	0.36	2.64	3.64
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	男	0.00	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.27
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	0.18	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.27
薬剤耐性緑膿菌感染症	男	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	女	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.27
	計	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.27

< 定点把握感染症（週報） >

10週分(2009年01週～2009年10週)の患者報告数(和歌山県) ※○印は警報、△印は注意報

疾病名	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週	2009年06週	2009年07週	2009年08週	2009年09週	2009年10週
インフルエンザ	196	△654	△903	△1208	△1146	△903	△777	△733	△930	△907
RSウイルス感染症	16	45	12	7	13	18	12	6	8	9
咽頭結膜熱	4	9	3	4	7	7	6	4	2	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	41	32	34	48	40	39	38	33	44
感染性胃腸炎	155	354	218	256	227	205	165	182	204	222
水痘	46	119	63	71	62	72	90	73	65	63
手足口病	2	1	1	0	0	0	0	1	0	0
伝染性紅斑	0	1	0	0	0	2	0	1	0	2
突発性発疹	5	28	12	16	15	20	11	19	24	17
百日咳	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	3	23	19	10	13	14	9	11	9	20
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	7	0	0	2	0	2	1	1	2
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
無菌性髄膜炎	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0
マイコプラズマ肺炎	0	5	1	2	5	0	2	2	5	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10週分(2009年01週～2009年10週)の定点当たり患者報告数(和歌山県) ※○印は警報△印は注意報

疾病名	2009年01週	2009年02週	2009年03週	2009年04週	2009年05週	2009年06週	2009年07週	2009年08週	2009年09週	2009年10週
インフルエンザ	3.92	△13.08	△18.06	△24.16	△22.92	△18.06	△15.54	△14.66	△18.60	△18.14
RSウイルス感染症	0.52	1.45	0.39	0.23	0.42	0.58	0.39	0.19	0.26	0.29
咽頭結膜熱	0.13	0.29	0.10	0.13	0.23	0.23	0.19	0.13	0.06	0.06
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.58	1.32	1.03	1.10	1.55	1.29	1.26	1.23	1.06	1.42
感染性胃腸炎	5.00	11.42	7.03	8.26	7.32	6.61	5.32	5.87	6.58	7.16
水痘	1.48	3.84	2.03	2.29	2.00	2.32	2.90	2.35	2.10	2.03
手足口病	0.06	0.03	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.00	0.03	0.00	0.00	0.00	0.06	0.00	0.03	0.00	0.06
突発性発疹	0.16	0.90	0.39	0.52	0.48	0.65	0.35	0.61	0.77	0.55
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.06	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.10	0.74	0.61	0.32	0.42	0.45	0.29	0.35	0.29	0.65
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.25	1.75	0.00	0.00	0.50	0.00	0.50	0.25	0.25	0.50
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.09	0.09	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.09	0.00	0.09	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.00	0.45	0.09	0.18	0.45	0.00	0.18	0.18	0.45	0.09
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

2009年第10週 保健所別の患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△907	△364	○210	○72	24	△57	△68	31	△37	○44
RSウイルス感染症	9	8	0	0	1	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	13	8	1	6	2	0	12	2	0
感染性胃腸炎	222	113	24	14	23	13	3	23	9	0
水痘	63	33	3	2	3	2	3	14	3	0
手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0
突発性発疹	17	6	3	1	1	3	2	0	1	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	20	13	0	1	0	2	0	2	2	0
急性出血性結膜炎	0	0	-	-	-	-	-	0	-	-
流行性角結膜炎	2	2	-	-	-	-	-	0	-	-
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-
マイコプラズマ肺炎	1	0	1	0	-	0	0	0	0	-
クラミジア肺炎	0	0	0	0	-	0	0	0	0	-

2009年第10週 保健所別の定点当たり患者報告数 ※○印は警報、△印は注意報、-は定点医療機関なし

疾病名	和歌山県	和歌山市	岩出	橋本	海南	湯浅	御坊	田辺	新宮	新宮(串本)
インフルエンザ	△18.14	△24.27	○35.00	○12.00	8.00	△11.40	△22.67	4.43	△12.33	○22.00
RSウイルス感染症	0.29	0.89	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	0.06	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.42	1.44	2.00	0.25	3.00	0.67	0.00	3.00	1.00	0.00
感染性胃腸炎	7.16	12.56	6.00	3.50	11.50	4.33	1.50	5.75	4.50	0.00
水痘	2.03	3.67	0.75	0.50	1.50	0.67	1.50	3.50	1.50	0.00
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.06	0.00	0.00	0.25	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発疹	0.55	0.67	0.75	0.25	0.50	1.00	1.00	0.00	0.50	0.00
百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.65	1.44	0.00	0.25	0.00	0.67	0.00	0.50	1.00	0.00
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	-	-	-	-	-	0.00	-	-
流行性角結膜炎	0.50	0.67	-	-	-	-	-	0.00	-	-
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	0.09	0.00	1.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-
クラミジア肺炎	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00	-

和歌山県感染症情報（WIDR）2009年第10号

発行日：平成21年3月11日

発行元：和歌山県感染症情報センター

（和歌山県環境衛生研究センター内）

和歌山市砂山南3-3-45

TEL 073-423-9570

E-mail e0318011@pref.wakayama.lg.jp

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031801/kishukko>

（お問い合わせ先）

和歌山県福祉保健部難病・感染症対策課

和歌山市小松原通一丁目1番地

TEL 073-441-2643

E-mail e0503001@pref.wakayama.lg.jp

このWIDRは感染症新法に基づいて実施されている感染症発生動向調査から作成しています。ここに掲載した情報はあくまでも速報であり、今後の調査結果で訂正される可能性がありますのでご注意ください。